

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年7月19日(18:00 ~19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	7人	人	1人	16人

前回の改善計画  
・3日間昼礼を行い、その内容を共有ノートに記入する。必要があればその後も共有ノートに記入し、支援内容も検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・昼礼を行い、ノートも共有する事で支援の再検討が出来た。また、それだけではなく2週間後くらいにも再検討する必要性が感じられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	12	1		16
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	3	12	1		16
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	2	12	1	1	16
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	2	12	2		16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
●3日間の昼礼に行き、職員同志が利用者様の様子を伝え合っている。理由:実際に援助した感想や本人の状態や行動等が聞くことが出来、次の援助する際の参考になった。  
●ADL等皮膚状況等も含め、入浴、トイレ誘導等の援助に積極的に関わり、本人の情報をスタッフと共有が出来るように心がけた。理由:利用者も初めは緊張等していると思うので、こちらから積極的に声掛けを行った。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
●利用開始時の情報を間際になってから読んだり、聞いたりし得ている。理由:余裕を持って情報を収集していない。  
●利用開始前までに情報共有が出来ていないことがある。理由:利用開始までの時間があまりない時がある。  
●ノートは活用されているが、見落とししてしまう事がある。理由:些細なことでも記入する分、覚える情報も多く抜けてしまう。ノートに工夫が必要。  
●新たな情報がすくなくなっていた。理由:3日続けてだと新たな情報が出にくい

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・昼礼時の情報提供と共有ノートの継続を行い、2週間後に再度支援内容を確認・検討を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年7月19日(18:00～19:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	4人	人	16人

前回の改善計画	・利用者の担当職員がニーズ(必要としている事「～したい」)を聞いて、一覧表を作成し職員で協力して取り組んで行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者のニーズを聞くことは出来たが、長時間になる内容について、個別での実現ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	8		16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	12	3		16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	10	5		16
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	9		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●ニーズを把握する事が出来た。理由:日々の関わり、挨拶などでしたい事をお聞きしている。 ●ニーズを一覧にし、一部の利用者は実現することができた。理由:一覧にすることで職員が共有でき実現に協力出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●「したい事」をお聞きするも実現できた方は少なかった。理由:遠方外出などの時間に余裕がない。危険回避を考えてしい行えない。 ●ニーズに対し実現できるような取り組みを継続して行うことが出来なかった。理由:実現することが難しい内容については、代替え案など提示するなどの対応をしなかった。振り返りを行わなかった。ゴールが途中で変わってしまい掴み辛い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の担当職員がニーズ(特に身近に必要なとしている事「～したい」)をいくつか聞き、一覧表を作成し職員で協力して、多くの実現に取り組んで行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年7月19日(18:00～19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	6人	1人	16人

前回の改善計画	・用紙に情報を収集するのは継続。利用者の希望や意向を把握し、話し合いを持ち支援方法を考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々の利用者の状態を把握し対応し、支援方法についても話し合いはできている。情報については、用紙に追加しているが、情報収集に限りがある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		8	6	2	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	10	1		16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	5	1	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	14			16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	14			16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●利用者個々に合わせた食事の提供。理由：体調等に合わせて食事の形状を変更した。 ●職員間で情報の共有が出来ている。理由：利用者の様子・体調の変化を連絡ノートで伝えている。 ●利用者個々に合わせた援助が出来た。理由：個別のケース会議を毎月行い、チームで検討することが出来た。体調の変化等、必要時はその都度連絡ノートなどで共有し迅速な対応を心掛けた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●家族からの利用者様の過去の話聞く機会が少ない。ご本人の気持ちなどを理解できていない。理由：家族とゆっくり話す時間が作れない。 ●生活環境を理解するために「以前の暮らし方」を把握できているかは職員個々によって差がある。理由：共有ノートを活用しなかった。ケアマネに確認しなかった。 ●リスクマネジメントにだけ注目して、利用者の生活の延長とあまり結びついていない。理由：利用の形がそれぞれ違い、在宅生活が見えてこない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・用紙に利用者の情報(過去のアルバム等から)を収集し、その時々で追加し職員で共有する。利用者の希望や意向を把握し、話し合いを持ち支援方法を考える。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年7月19日(18:00～19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	5人	2人	16人

前回の改善計画  
・利用者の希望や意向を検討し、民生委員や社会資源が必要な方から支援を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・利用者の希望や意向を検討し、社旗資源を活用した支援は行っているが民生委員とのかかわりや活用が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		10	6		16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		11	4	1	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		10	5	1	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	12	1	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
●地域との関わりが出来ている。理由：送迎中、近所の方とお会いした際にご本人と会話をされている。近所の方が庭の草刈をして下さる。  
●人間関係が維持できている。理由：利用前からの関わっている成年後見人と共に支援で来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
●民選委員の把握、社会資源の活用が出来ていない。理由：地域資源がどれだけ必要かわからない。  
●ご利用以外の日の過ごし方を家族に聞いていない。理由：家族と話す時間がない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・本人や事業所が地域との関わりを切らさないように、挨拶や声かけなどを行っていく。本人に必要なところで民選委員や社会資源等を活用していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年8月17日(18:00～19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	3人	人	16人

前回の改善計画

・家族や利用者の体調をみて、泊り・通い・訪問とサービスの内容を変更し対応を継続。地域の資源を活用し、話し合う機会をつくる。

前回の改善計画に対する取組み結果

・家族や利用者の体調をみて、サービスの内容を変更し対応は出来ている。地域の資源を活用した話し合いは行っていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		7	8	1	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	10	1		16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	11	1		16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	8	1		16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
●本人、家族の急用や体調不良等に柔軟に対応できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
●本人が直接社会資源を利用していない。理由：職員が代行して買い物を行っている。小規模のみの支援になってしまう。使いたい地域資源がない。見つからない。  
●社会資源の活用が出来ていない。理由：必要としている方がいるかの把握と職員一人一人の意識改革が必要。家族のニーズが地域資源を求めている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・家族や利用者の体調をみて、泊り・通い・訪問とサービスの内容を変更し対応を継続。必要に応じて地域の資源を探し活用していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年8月17日(18:00 ~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	3人	5人	16人

前回の改善計画	・ケアマネだけでなく、スタッフと一緒に他サービス機関の会議に参加を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・自治体や包括との会議は課長や管理者が行くことが多く、サービス担当者会議も、家族の希望と担当職員の都合が合わず、計画作成者が担当職員から情報を確認して会議を行っている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等)の他事業所との会議を行っていますか?	3	3	6	4	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	7	6	16
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	5	7	1	3	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	12	2	2		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●訪問看護を利用されている方は、体調不良時等は連絡をとり対応している。 ●センター内でのサービス担当者会議は、出来るだけケアマネ以外にも参加できるように調整した。 ●アンケートなどを通して受け身ではなくこちらからの働きかけも出来ていた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●サービス担当者会議に担当者が出ていない。理由：家族の希望と担当職員の都合が合わず、計画作成者が担当職員から情報を確認している。 ●地域の会合などには参加していない。理由：自治体や包括との会議は課長や管理者が参加している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・サービス担当者会議やサービス機関との会議等に参加した際は、回覧等で他のスタッフに伝達を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年8月17日(18:00 ~19:00)

7. 運営

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	4人	人	16人

前回の改善計画	・個々の目標について評価表を作成し毎月行う。センター行事、地域行事やオレンジカフェ等で地域の方と積極的に関わりを持っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・個々の目標について評価表を作成したが毎月行っていない。センターや地域行事等で地域の方と関わりをつなげられている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	3	4	8	1	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	12	1		16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	11	2	1	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	9	3	1	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●昼礼やミーティングで本人や家族の希望を伝えたり、ニーズを把握し、環境づくりなどを話し合っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●個々の目標を意識して業務を行うことが出来なかった。理由：評価表を毎月行うことがシステム化されていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・目標についての評価表を毎月行うことでシステム化し継続していく。事業所の在り方について必要があればミーティング等で話し合いを持つ。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年8月17日(18:00～19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	3人	2人	16人

前回の改善計画	・研修報告を職員回覧簿にての閲覧については継続し、研修に参加した職員が日程を決め報告する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・研修報告を職員回覧簿にての閲覧については継続できたが、報告会等は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	8	4	3	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	8	3	16
③	地域連絡会に参加していますか		1	8	7	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	13	1	1	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●リスクについて、職員間同志の共有と共に利用者や家族への説明を事前に行うことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●外部研修に参加できなかった。理由：時間、機会がない。	
●他職種との情報共有が出来ない。理由：機会がない。	
●職場内の研修に参加できなかった際、資料をもらうのみ。計画的に参加することが出来なかった。理由：促しが足りなかった。	
●職場外研修の報告がなかった。理由：職員が日程を決めるより、ミーティングや昼礼で奉公してもいいのではないか。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・月例ミーティングでの内部研修に参加し、外部研修に参加した際は、研修報告をノートや職員回覧簿にて報告し、他のスタッフは必ず閲覧する。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年8月17日(18:00～19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	13人	人	人	16人

前回の改善計画	・居室、トイレ、浴室等の施錠の確認を行いプライバシーへの配慮を忘れない。また、個人情報等の取り扱いについて、見直しを行い管理体制を整える。
前回の改善計画に対する取組み結果	・居室、トイレ、浴室等の施錠の確認を行いプライバシーへの配慮を忘れずに行えたが、時々忘れることもある。また、個人情報等の取り扱いについて、配慮が足りないところもあり見直しを行い管理体制を整える。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	14	2			16
②	虐待は行われていない	12	4			16
③	プライバシーが守られている	5	10	1		16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	5			16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	12			16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●施錠をすることでプライバシーに配慮できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●トイレ、浴室など鍵をしなかった。理由：緊急時に応援を呼ぶ際、不安を感じる。	
●成年後見制度を理解できていない。理由：ケアマネに任せてしまう。	
●フロア内で利用者のこの話をしてしまう。理由：意識が足りなかった。	
●管理体制の見直しを行っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・居室、トイレ、浴室等の施錠の確認を行いプライバシーへの配慮の継続と個人情報等の取り扱いについて、見直しを行い管理体制を整える。	